



2022年11月14日

各 位

上場会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者 代表取締役社長 炭井 孝志
(コード番号：2915 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 立花 健二
(TEL. 03-5941-7682)

通期連結業績予想及び剰余金の配当（中間配当）並びに
期末配当予想に関するお知らせ

当社は、2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

また、当社は、2022年11月14日開催の取締役会において、2022年9月30日を基準日とする2023年3月期の剰余金の配当（中間配当）を決議いたしました。また、未定としておりました期末配当予想につきましても下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期 通期連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	—	—	—
今回発表予想 (B)	80,700	326	370
増減額 (B-A)	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	75,647	1,616	1,622

2023年3月期の連結業績予想につきましては、外国為替市場における急激な為替変動や当社の主原料である食用油をはじめとする原材料価格の動向など業績予想を合理的に算出することが困難なため、未定としておりました。しかし、当社グループの2023年3月期第2四半期決算が確定したこと、並びに現時点で入手しております将来予測情報等を踏まえて算出いたしました連結業績予想を公表いたします。

当社グループでは、原材料価格高騰やエネルギーコスト上昇要因を吸収するため、2022年7月に案内しました通り、10月から価格改定を開始いたしました。今後も着実に進めて参ります。しかしながら、9月以降の為替の状況及び鳥インフルエンザ発生等による更なるコスト上昇要因を考慮しました結果、連結売上高予想80,700百万円、連結営業利益予想326百万円、連結経常利益予想370百万円といたしました。

2. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想	前期実績 (2022年3月期 中間)
基準日	2022年9月30日	—	2021年9月30日
1株当たり配当金	8円00銭	—	7円00銭
配当金の総額	130百万円	—	113百万円
効力発生日	2022年12月9日	—	2021年12月2日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

3. 期末配当予想の内容

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	未定	未定	未定
配当予想		9円00銭	17円00銭
当期実績	8円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	7円00銭	10円00銭	17円00銭

当社グループは、企業価値の向上を目指すとともに、株主の皆様へ安定的な配当を維持・継続し、業績に応じて配当水準を高めることを基本方針としております。

この度、今期業績予想および経営環境等を総合的に判断いたしました結果、当期の中間配当金につきましては1株当たり8円00銭といたしました。また、期末配当予想9円00銭と合わせた1株当たりの年間配当金は17円00銭を予定しております。

以 上